



木に親しむまちづくり推進委員会／ 教育・情報委員会合同県外研修

県外研修先 / 岐阜県—愛知県

日時 令和4年11月11日から11月12日

今年は岐阜・名古屋方面へ、木に親しむまちづくり塾との合同での県外研修でした。
先進的な中大規模木造建築の事例から国宝の茶室まで視察することができ、学びの多い研修になったと思います。

■ 一日目 2022年11月11日 ■

<飛騨五木 井上博成氏の講演>

まず、木に親しむまちづくり塾の企画として飛騨五木グループの井上博成氏にご講演いただきました。

飛騨五木グループは、井上氏の祖父からの家業である井上工務店から発展し、現在では林業から建築設計、施工だけでなく商社や地域信託、さらには自然エネルギー事業まで、木にまつわる川上から川下まで多岐の事業を手掛けているとのことで、まずその事業の幅広さに驚かされました。



飛騨五木グループのある高山市の森林面積は日本最大であり、その森林をいかに価値化するか、ということを考えられ、“2035年までに木材が当たり前にある社会を目指す”というビジョンのもと、これらの事業を展開しているとのことでした。

また現在は「飛騨高山大学」の開校を目指して準備を進めているということも驚きでした。

ここまで壮大な事業を行うことについてなかなか想像が及びもつきませんが、井上氏が語る「バランスが重要。川上から川下まで連携がよく取れている状態」ということは我々設計者も意識するべきだと感じました。

<各務原パークブリッジ>

設計 goboc設計事務所（飛騨五木グループ）+TAB

施工 井上工務店（飛騨五木グループ）

木造2階

延床面積 980㎡

各務原市に建つ木造2階建ての子どもの遊び場で、Park-PFIを活用した官民連携による事業です。

大胆なスケールとどこまでもつづくように連続する木造架構が印象に残りました。架構は平行弦トラスであり特殊な構造ではありませんが、こういったシンプルな架構でも魅力的な空間がつかれるということを感じ取ることができて良かったと思います。

設計者であるgoboc設計事務所の井端氏、TABの河合氏にも直接お話を聞くことができ、貴重な経験となりました。



<ぎふ木遊館視察>



設計 デザインボックス

木造平屋

延床面積 836㎡

格子状に組まれた架構が印象的な木造平屋の建築です。

建築の構造材や仕上はもちろんのこと、家具や遊具にいたるまで岐阜県産材が活用されており、どこにどういった樹種が使われているかも表示され、子どもの“木育”のための素晴らしい施設だと感じました。

■ 二日目 2022年11月12日 ■

<笹島高架下オフィス>

設計 マルアーキテクチャ

木造2階

延床面積 985㎡

新幹線の高架下につくられた木造のオフィスです。

高架橋という土木構造物の中に木造の建築が挿入されており、その建ち方自体が非常に新鮮でした。

高架下という無機質な場所に木造の建築があることで、その場所がとても魅力的なものに変換されたという印象です。



<浅沼組名古屋支店>

設計 川島範久

鉄骨造 地下1階地上8階 (改修工事)

延床面積 2779㎡

浅沼組名古屋支店の改修工事ですが、実際にビルの足元から眺めると大胆に改修されたファサードは想像以上に面白く、大きなインパクトがありました。

「人間にも地球にもよい循環をつくる」というビジョンはファサードのデザインで体现されており、当日は中に入ることはできませんでしたが、外から眺めるだけでも行った価値があったと思います。



<知立の寺子屋>



設計 マウントフジアーキテクト

鉄骨一部木造 2階

延床面積 744㎡

マウントフジアーキテクトらしい、大胆な形態の建築です。

こちらの視察も中に入ることができず外からの見学のみだったのが残念でしたが、カテナリーカーブを描く木造の屋根は迫力がありました。

短冊状の短い木材を市松状に連ねることでこの屋根がつくられているとのことで、機会があれば是非中も見学してみたいと思いました。

<犬山城、茶室如庵>

国宝である犬山城は、室町時代の天文6年(1537)に織田信長の叔父・信康が築城しました。天守は現存する日本最古のものです。

犬山城の東にある庭園・有楽苑には、国宝茶室 如庵があり、これは信長の実弟である有楽斎の遺構で「国宝三名席」のひとつとされています。

事務所協会の皆様と意見を交わしながら、こういった歴史的な建築物を見ることはとても楽しい時間でした。



<多賀中央公民館>

設計 大西麻貴+百田有希/o+h

木造平屋

延床面積 2593㎡

最後に訪れたのはo+h設計の多賀中央公民館です。

片流れの屋根がいくつも重なる形態が印象的ですが、中に入ると一続きの大きな空間の中に様々な場所・活動が続いて、その続いていく様が非常によかったです。

重なる屋根一つ一つの下に様々な場所があり、それが見え隠れしながら次々に続いていくというようなイメージで、その空間のつながり方が印象に残っています。



今回の研修は木造の事例が中心の研修となりましたが、先進的な事例を多く視察することができ、また各務原パークブリッジでは実際の設計者と直接お話する機会もあり充実した研修であったと思います。

事務所協会の皆様と一緒に意見を交わしながらの視察は有意義でとても楽しい時間でした。ありがとうございました。

木に親しむまちづくり推進委員会

住宅や公共建築物に比べ木造が少ない民間の非住宅分野の建築物において、石川県産木材の利用を推進するための、建築士等を対象とした木造建築に関する委員会です。

今年度も先進的な中大規模木造について学べる講座や県外への視察などを企画しております。

たくさんのご参加お待ちしております。

文/株式会社kyma 土用下淳也

新正会員のご紹介 R4総会以降入会者



オフィスオズ建築設計事務所

住所 921-8013 金沢市新神田 2-3-2

電話番号 076-291-5557

URL <http://www.aiz.co.jp>

ツイグデザイン合同会社

住所 921-8064 金沢市八日市 2-87-4

電話番号 090-9769-5111

FAX 076-247-5834

URL <http://www.twig102.com/home.html>



HAL 建築研究所

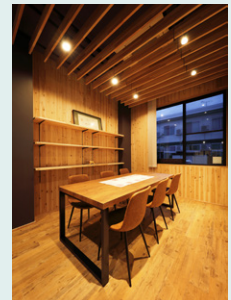
住 所 921-8824
野々市市新庄 6 丁目 434 ひのき C
C102
電話番号 090-2915-0444

スイベル アーキテツツ 一級建築士事務所

住 所 929-0327
河北郡津幡町字庄ト 39
電話番号 076-289-2211
FAX 076-289-2211
URL <https://swivel.style/about>

株式会社ワイズアトリエ

開設者 (管理建築士) 久田 吉一
住 所 921-8163 金沢市横川 4 丁目 139-2
電話番号 076-218-9988
FAX 076-218-9988
URL <https://ys-atelier.com/>



得意分野

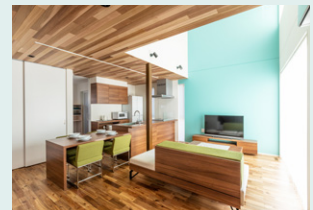
今ある土地をどのように活用したら良いだろうか、或いは今ある建物を有効に活用する方法はないだろうかなど、川上にある問題・課題に対し、クライアント様の想いに寄り添いながら企画・構想段階からサポートし、最善の設計提案を導き出すことに強みを持っています。

設計方針

クライアント様の建築に託された夢や想いの実現に全力で取り組みます。建築は工事が完成して終わりではなく、そこからが本当の使命を果たす役割が始まります。多くの方々に愛着を持って利用され、沢山の笑顔を創り出せるような建築づくりを目指しています。

その他

事務所では REVIT や ARCHITREND を使用しています。今後は BIM を活用し設計の生産性の向上を図ってまいります。BIM に関心のある方の採用を進めていきたいと考えています。



アトエ アーキテクト

住 所 920-1161
金沢市鈴見台 2-18-15
電話番号 080-3043-7658
URL <https://atoe-a.com>

